

1. Report No. UMTRI-2013-14		2. Government Accession No.		3. Recipient's Catalog No.	
4. Title and Subtitle 米国における車両購入者の年齢層変化の市場予測				5. Report Date May 2013	
				6. Performing Organization Code 383818	
7. Author(s) Michael Sivak				8. Performing Organization Report No. UMTRI-2013-14	
9. Performing Organization Name and Address The University of Michigan Transportation Research Institute 2901 Baxter Road Ann Arbor, Michigan 48109-2150 U.S.A.				10. Work Unit no. (TRAIS)	
				11. Contract or Grant No.	
12. Sponsoring Agency Name and Address The University of Michigan Sustainable Worldwide Transportation				13. Type of Report and Period Covered	
				14. Sponsoring Agency Code	
15. Supplementary Notes Information about Sustainable Worldwide Transportation is available at http://www.umich.edu/~umtriswt .					
16. Abstract この研究は、免許保有者における新しい軽車両（車、ピックアップトラック、SUV、ミニバン）の購入の可能性に関して、年代別の違いを調査したものである。2007年と2011年のデータが分析された。相対的な可能性と絶対的な可能性の両方が調査された。 主な結果は以下の通りである：2007年は新車購入の可能性ピーク値が35歳から44歳の間であった。2011年は55歳から64歳へピーク値がシフトした。全体的に2011年は、19.7人のドライバー毎に1車が両購入された。しかしながら、この可能性は年代によって大きく変化し、最も高い可能性の値（1車両あたり14.6人のドライバー）を示したのは55歳から64歳で、最も低い可能性の値（1車両あたり221.8人のドライバー）を示したのは18歳から24歳で15倍の可能性の違いがあった。 現在の調査結果から、55歳から64歳に焦点を当てたマーケティングは、高い成功確率を示唆している。この比較的高年齢のグループの重要性は、予想される一般人口の高齢化の持続と結果として生じる免許を保有するドライバーの高齢化の持続によって更に支持される。					
17. Key Words 車両購入者, 年齢, 運転者				18. Distribution Statement Unlimited	
19. Security Classification (of this report) None		20. Security Classification (of this page) None		21. No. of Pages 11	
22. Price					